Canon キヤノンITソリューションズ株式会社

ニュースリリース

2009年12月2日
キヤノンITソリューションズ株式会社

筐体型画像処理システム「BREVINAGE BOX」Ver.2受注開始

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノンITソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武井尭、以下キヤノンITS）は、キヤノンITSが開発・販売する筐体型画像処理システム「BREVINAGE BOX」（ブレビネージュ ボックス）Ver.2を、2009年12月2日より受注開始します。

「BREVINAGE BOX」はキヤノンITSが販売するMatrox社製の産業用小型PCに、独自開発のフロー式画像処理ツールを搭載した筐体型画像処理装置です。
今回リリースするVer.2は従来のVer.1と比べて以下の特長を持っています。

■フロー開発ツールの機能強化
さらに直感的な操作ときめ細かな実行制御が可能になりました。

■より幅広いカスタマイズが可能に
ユーザニーズに対応した操作画面のカスタマイズが可能になりました。

■より拡張性の高い新型筐体の追加
市販PC用の拡張ボードに対応した筐体を選択できるようになりました。これにより、I/Oのバリエーションの拡大や、解像度の高いカメラやラインセンサへの対応など、さらに幅広い選択が可能になりました。

製品名	価格（税別）	受注開始日
BREVINAGE BOX Ver.2	90万円より（参考価格）	2009年12月2日

＜BREVINAGE BOX （ブレビネージュ ボックス）Ver.2の主な特長＞

1. 小型堅牢な筐体に高性能CPU（Core2 Duo）を搭載
   高性能CPU（Core2 Duo）を搭載したMatrox社製の産業向け小型PC（4SightX・4SightXB）の採用により、クラストップレベルの処理性能を獲得。

2. 高性能な専用カメラをパッケージ提供
   高性能な専用カメラをラインアップして本体とパッケージで提供するので、接続が簡単ですぐに使いこなすことが可能。

3. Windows XP Embeddedの採用によりPCベースの使いやすさと高信頼性を両立
   WindowsPCの使いやすさと組込みシステムの信頼性を両立。

4. 画像入力から処理、結果出力までプログラミングレスで統合開発が可能
   新開発のフローツールにより、各分野で豊富な実績を持つ高度な画像処理機能を簡単に使いこなすことが可能。

5. カスタマイズ対応
   プログラム開発力のあるユーザーに対しては、標準機能の中に独自アルゴリズムを組み込んだり、オリジナルの操作画面を作成するような奥の深いカスタマイズ性を提供。

※ 記載された会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

© Canon IT Solutions Inc.